

第5回

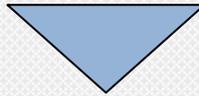
ふるさと福井景観広告賞

2014

GUIDELINE OF SIGNS IN FUKUI

— 福井県 —

【改善前】



【改善後】



北陸銀行 大野支店

■ 所在地：大野市元町7-22

■ 広告主：株式会社北陸銀行（富山県富山市）

■ デザイン：株式会社北陸銀行（富山県富山市）

■ 施工：大野建設工業株式会社（大野市）

大野市の七間通りにある銀行。

越前大野の七間通りは昔ながらの町家が残り、今もなお城下町としての風情が感じられる。

七間通りの歴史ある景観と調和するよう、店舗の改装に合わせて、コーポレートカラーを使用した突出看板を撤去し、緑の筆文字でデザインした和風の木製看板に改善したものである。

企業イメージを発信するため画一的なデザインで屋外広告物を設置する企業が多い中、地域の景観に配慮して屋外広告物を改善した活動は高く評価できる。

景観と屋外広告物に配慮する高い企業意識は他の模範となるものである。

【改善前】



【改善後】



ふくや洋品店

■ 所在地：勝山市本町2丁目5-12

■ 広告主：ふくや洋品店（勝山市）

■ デザイン：有限会社ヤマト（勝山市）

■ 施工：有限会社ヤマト（勝山市）

勝山市の本町通りにある洋品店。

勝山の中心市街地に位置する洋品店は、町家の形式ではあるが、時代とともに商店としての看板建築に変化していった。しかし、再び、シャッターを取り除き、色彩も形態も町家にふさわしい形態に改修された。

それとともに屋外広告物もファサードの形態に調和するように、木材を用いて落ち着いた色彩でデザインされており、通りの景観をつくっている。

町家のファサードの改善と一体となった屋外広告物のあり方として高く評価できる。



越前酒乃店はやし

■ 所在地：越前市平和町12-13

■ 広告主：株式会社酒乃店はやし（越前市）

■ デザイン：株式会社M工房エムハウス（越前市）

■ 施工：株式会社M工房エムハウス（越前市）

越前市の主要地方道武生米ノ線沿いにある酒屋。

歴史的風情を持つ木造建築物に、複数のシンプルでシックな屋外広告物でまとめられている。

大きさや色彩などが周辺の景観と調和せず、自己主張が強い屋外広告物が多い中、このようなさりげない広告物は、逆に目を引き好感を持たれるとともに、落ち着いた品の良いまちなみ形成に寄与すると考えられる。



酒まんじゅう にしさか

- 所在地：坂井市三国町北本町4-2-14
- 広告主：酒まんじゅう にしさか（坂井市）
- デザイン：株式会社シーアンド（福井市）
- 施工：株式会社齊藤重一建築（坂井市）

坂井市の三国湊にある酒まんじゅう店。

白壁に映えている親しみやすい看板、店のマークや店名の入った2色ののれんなどが、老舗の風格を漂わせながら落ちついた自己主張を感じさせる。

歴史・文化を生かしたまちづくりに取り組む三国湊において、存在感を示しつつも歴史ある景観にうまく溶け込んでいる。



ASUWAYAMA DECK

■ 所在地：福井市足羽上町111

■ 広告主：ASUWAYAMA DECK（福井市）

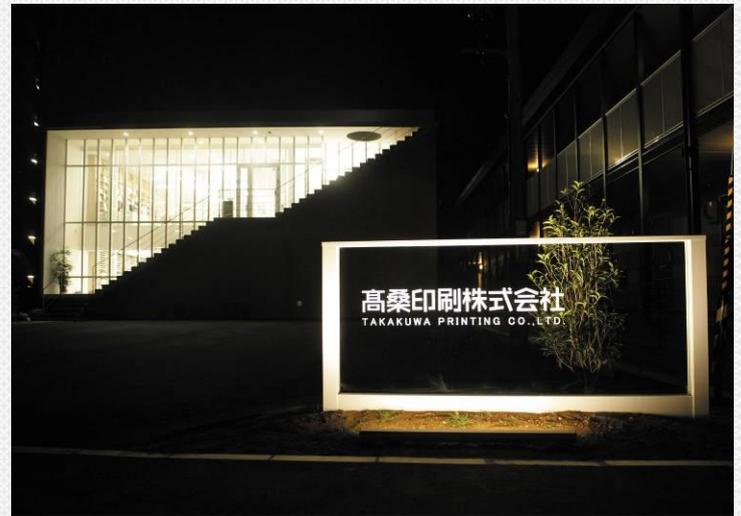
■ デザイン：ASUWAYAMA DECK（福井市）

■ 施工：ASUWAYAMA DECK（福井市）

福井市の足羽山にある喫茶店。

白い建築物は外観そのものが広告物になっているので、受賞作品は品の良い表札といったところである。

黒のメタルにアルファベットの切り抜き文字は、白を背景にしてコントラストが効いており、程よいサイズが全体を引き締めている。



高桑印刷株式会社

- 所在地：福井市文京1丁目19-20
- 広告主：高桑印刷株式会社（福井市）
- デザイン：株式会社 basio（福井市）
- 施工：ヤギカンバン（あわら市）

福井市の東環状線沿いにある印刷会社。

白を基調としてガラス張りが特徴である広告物は、社屋と一体となってデザインされており、素材や色彩、文字サイズの組み合わせが絶妙で非常に洗練された印象である。

目立つことを意識しがちな沿道にありながらも、景観への配慮が行き届いた広告物であり、新たに屋外広告物を設置する際、建物や周辺景観との調和を考える上で良い参考となるものである。



カフェ タブノキ

■ 所在地：坂井市三国町南本町3-4-34

■ 広告主：カフェ タブノキ（坂井市）

■ デザイン：上田デザインスタジオ（坂井市）

■ 施工：株式会社マルキヤ宣伝社（福井市）

坂井市の三国湊にある喫茶店。

カフェタブノキは三国湊のまちなか観光の中心部に位置し、旧森田銀行本店をはじめとする歴史的建造物に囲まれた景観上重要な場所にある。

こうした景観に配慮して、漆喰の壁にペイント書きというシンプルなデザインにより、まわりの風景を乱すこと無くうまく溶け込んでいる。

それでいて近くを通る者にとっては何か期待感を漂わせる主張がしっかりと行われており、思わず中に入りたくなる。歴史的市街地におけるオシャレな広告物として高く評価できる。



家紋入りすだれの広告物群（若狭町）

■ 所在地：三方上中郡若狭町天徳寺地区

■ 広告物群創出：若狭町三宅地区地域づくり協議会

若狭町天徳寺地区の民家の軒先に設置された家紋入りすだれの広告物群。

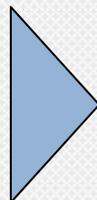
すだれは日陰をつくりながらも風を通す、環境・省エネに配慮した素材であると同時に、まちなみ景観を形成する素材でもある。

統一感あるすだれを各家庭の軒先に吊るすことで、まちなみ景観に連続性を持たせることを目的として、地域づくり協議会が住教育の一環として地域ぐるみで取り組んでおり、景観に対する住民の主体性と誇りが感じられるとともに、建築単体ではなく面的な広がりがある効果的な景観形成を生み出した優れた事例である。

【改善前】



【改善後】



■ 所在地：敦賀市古田刈1-1-1 ■ 広告主：ホテル・アルファワン敦賀バイパス店（敦賀市）

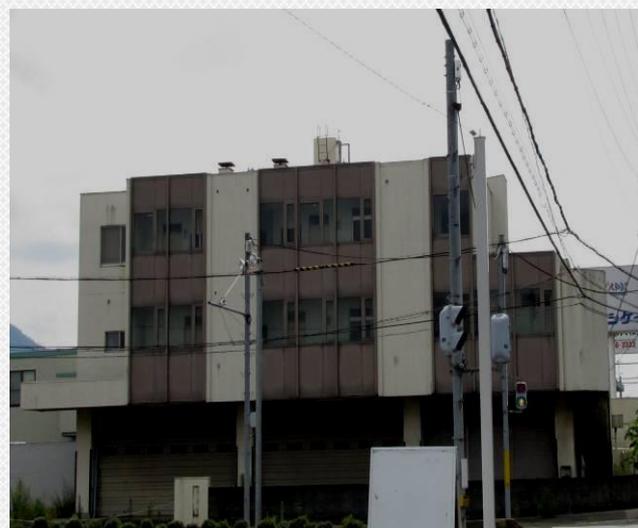
敦賀市の国道27号沿いにあるホテル。

沿道の広告物は自己主張の強いものが多い中、彩度が高い色で設置していた屋上広告物を自主的に撤去して、景観に配慮した好事例である。

【改善前】



【改善後】



■ 所在地：小浜市遠敷8丁目8-502-1 ■ 広告主：丸大食品株式会社（大阪府高槻市）

小浜市の国道27号沿いにある食品企業。

沿道の広告物は自己主張の強いものが多い中、屋上広告物を自主的に撤去して景観に配慮した好事例である。

【改善前】



【改善後】



■ 所在地：越前市元町5-4

■ 広告主：トシ美容室（越前市）

■ 施工：株式会社M工房エムハウス（越前市）

越前市のタンス町にある美容室。

建物の改修に合わせて広告物を木製のものに改善し、歴史あるタンス町のまちなみ景観に配慮した好事例である。

【改善前】



【改善後】



■ 所在地：勝山市本町3丁目2-6

■ 広告主：丸山洋傘ちょうちん店（勝山市）

■ 施工：株式会社あまや製材（大野市）

勝山市の本町通りにある洋傘ちょうちん店。

建物の改修に合わせてシンプルな木製看板で店舗名を表示することにした取組みは、歴史ある本町通りのまちなみ景観に配慮した好事例である。

第5回ふるさと福井景観広告賞 受賞作品一覧

部門名	広告主	設置場所
景観改善部門	株式会社北陸銀行	大野市元町
景観改善部門	ふくや洋品店	勝山市本町
優良デザイン部門	株式会社酒乃店はやし	越前市平和町
優良デザイン部門	酒まんじゅう にしさか	坂井市三国町
優良デザイン部門	ASUWAYAMA DECK	福井市足羽上町
優良デザイン部門	高桑印刷株式会社	福井市文京
優良デザイン部門	カフェ タブノキ	坂井市三国町
優良デザイン部門	家紋入りすだれの広告物群	若狭町天徳寺

ふるさと福井景観広告賞について

福井県では、屋外広告物を周辺景観と調和させ、良好な景観を創出するにはどのようなことに配慮すればよいか、考え方や事例をまとめた「福井県屋外広告物ガイドライン」を策定しています。

「ふるさと福井景観広告賞」は、広告主や屋外広告業者の皆様はもとより、県民の皆様に屋外広告物と景観について関心を持っていただくことを目的として、景観に配慮して屋外広告物を改善した取組みと街なみや自然景観などと調和している屋外広告物を表彰するものです。

- 主 催 福井県
- 部 門 「景観改善部門」：景観に配慮して屋外広告物を改善した取組み
「優良デザイン部門」：建物や周辺景観との調和に優れた屋外広告物
- 募集期間 平成26年6月20日～平成26年8月31日
- 審 査 福井県屋外広告物審議会

会 長

野嶋 慎二（福井大学大学院 教授）

委 員

内村 雄二（福井工業大学 教授）	梅田 洋子（福井法人会 女性部会 顧問）
金井 亨（金井法律事務所 弁護士）	木下 信一（福井県屋外広告美術協同組合）
塩出 周子（一般社団法人福井県文化協議会）	津田 由起枝（一般社団法人福井県文化協議会）
中屋 幸夫（福井県警察本部生活安全部 参事官）	西畑 敏秀（仁愛女子短期大学 教授）
原田 陽子（福井大学大学院 准教授）	水上 聡子（アルマス・バイオコスモス研究所 代表）
宮崎 和彦（福井県商工会議所連合会 常勤理事）	

■「屋外広告物ガイドライン」の紹介

福井県では平成22年3月に屋外広告物ガイドラインを策定しました。

屋外広告物を景観と調和させるための考え方について、具体的な事例や写真を使用してわかりやすく説明しています。

店舗などでの屋外広告物の設置に当たり、ガイドラインをご活用いただけるよう普及に努めています。

ガイドラインは福井県土木部都市計画課のホームページからダウンロードできます。



— 総 評 —

景観と屋外広告物について、関心や理解を深めていただくことを目的として実施している「ふるさと福井景観広告賞」は今回で第5回目を迎えました。

昨年度から景観に配慮して屋外広告物を改善した取組みを表彰する「景観改善部門」を設けており、景観と調和している広告物を表彰する「優良デザイン部門」と合せて、両部門の作品を募集したところ、応募作品は景観に配慮した作品が数多く見られ、広告主や屋外広告業者の方はもとより、県民の皆様の屋外広告物と景観に対する関心が高まっていることが伺えました。

審査は現地確認を含む厳正なものでしたが、優れた作品が非常に多く、選考は難航しました。

その中から受賞作品に選ばれた取組みや広告物は、それぞれに特徴があります。

まず「景観改善部門」では、「景観と屋外広告物に配慮する企業意識が高く他の模範となる活動」や「地域の優れた景観や建築物との調和を考えて広告物を改善した取組み」を高く評価しています。

また、「優良デザイン部門」では、「新しく広告物を設置する際に建物や周辺景観との調和を考える上で良い参考となるもの」、「自己主張が強い屋外広告物が多い中で景観への配慮が行き届いているもの」、そして「地域ぐるみの活動により地域全体の良好な景観形成につながったもの」を高く評価しています。

また、受賞には至らなかったものの、良い参考となる取組みが多数ありましたので、今回は参考事例としてパンフレットで紹介しています。

受賞作品およびパンフレットで紹介しています参考事例は、屋外広告物を設置する場合、いかに周辺景観と調和したものを設置することが大切かということと、屋外広告物の改善は良好な景観形成にとって重要な活動であるというメッセージを発信しており、また、景観と屋外広告物はまちづくりにとって重要な要素であることを気づかせてくれます。

いずれも景観と屋外広告物を考える上で非常に良い例となるものであり、福井の良好な景観づくり・まちづくりを実現していく上で積極的に活用されることを期待しています。

福井県土木部都市計画課

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL : 0776-20-0497

FAX : 0776-20-0693

E-mail : tokei@pref.fukui.lg.jp

H P : <http://www.pref.fukui.jp/doc/tokei/>